

まるごと包括支援センター通信

★大豊町のお達人さん紹介コーナー★

西川 ^{おおせ}大瀬 ^{ひろこ}弘子さん (88) 落合 上池 サチさん (88)

今月は、仲よしの友人同士での紹介です★

【小学生からのお友達】

「小学生の頃からかれこれ80年以上の付き合いの友達です。小学校の頃は、毎日ちい（サチさん）の自宅に寄り遊んでいました。今も時々、料理を作るとちいの所に持って行き話して過ごします。」



この日は、弘子さんがだし巻き卵を作って持ってきてくれました。

【弘子さんにとってのサチさん】

「悪友です。（笑）小さい頃からずっと一緒にいるので、何でも言い合えます。毎日、3～4回電話してはとりとめのない話をしています。二人ともクイズ番組が好きなので、東大王を見ながら電話をして、盛り上がっています。」

【サチさんにとっての弘子さん】

「何でも言い合える仲で、どんなことを言っても仲が悪くならないのは弘子だけです。お互い一人暮らしで、私は落合の町中、弘子は西川の山の上で離れているので、毎日電話をしていろいろ話をしています。」

【弘子さんの健康の秘訣】

「小さいころから本や編み物などが好きでした。編み物は、帽子やベストを作って自分で使ったり、友達にプレゼントしたりしていました。今年の冬は、息子が送ってくれたアクリルの毛糸でたわしを作ろうかなと考えています。脳トレのためにクイズをしています。以前はパズルもしていました。」



長年、やっていたたばこ屋をお題に作成した言葉遊びだそうです。

【サチさんの健康の秘訣】

「自分に関係ないなと思うことは聞き流すようにして、なんでも落ち込まないようにしています。気軽に楽しむようにしています。他にも、クロスワードや言葉遊びをしています。言葉遊びは、88歳の時に、友達が私の名前で作った色紙をくれてから自分でもやってみようと挑戦を始めました。」

たくさんの方々に大変お世話になりました。かんしゃ、感謝
ばんとうさんなして、親子で楽しんだ
こどもからバーバーになりましたので、休業だ。ゆるしてネ。みなさんお元気で。



引き続き、取材を続けていきたいと思います。自分のためにしていること（運動、散歩、栄養、趣味の活動等）をぜひ、地域支援班までご連絡ください。自選、他選は問いません♪

大募集

問い合わせ先 地域福祉課 地域支援班 大豊町まるごと包括支援センター

教育委員会だより

稲刈りをしたよ（9月21日）

おおとよ小学校5年生が稲刈り体験をしました。

春、杉の前田さんに教えていただいて植えた稲の穂が頭を垂れて、収穫となりました。前田さんと農業改良普及所の方の「お米」のお話の後、鎌で刈っていきました。



高知県では早生といって、早く収穫できるお米が多く作られていますが、嶺北地域では、普通期栽培が主流となっています。

なかなかの手際の良さで、あっという間に田一面の稲を刈り、「はで」に束ねた稲をかけました。



作業をする中では、
稲のカーテンや！

という、感性豊かな表現も飛び出しました。収穫したお米は、給食でいただく予定です。

